

会 社 名 株式会社 f a n t a s i s t a
代 表 者 名 代表取締役社長 田 野 大 地
(コード：1783 東証スタンダード)
問い合わせ先 取 締 役 保 住 光 良
(T E L 0 3 - 5 5 7 2 - 7 8 4 8)

(開示事項の経過) AI データセンター開発事業に関する基本合意の締結及び
協議の開始に関するお知らせ

当社は、2026 年 9 月 9 日付開示「(開示事項の経過) 宮城県仙台市青葉区の販売用不動産における AI データセンター開発の方針決定に関するお知らせ」のとおり、宮城県仙台市青葉区芋沢字権現森山に所在する販売用不動産を活用し、総受電容量 200MW 規模の AI データセンターの開発を行う方針を決定しております。

本日、当社及び当社の連結子会社である NC MAX WORLD 株式会社（以下「NC 社」といいます。）は当該方針に基づき、宮城県仙台市において計画している AI データセンター開発（以下「本プロジェクト」といいます。）について、オルタナティブ投資運用会社（以下「本件相手方」といいます。）との間で、本プロジェクトに関する資金調達その他の協業について、今後具体的な条件の協議を開始することを目的とした基本合意（以下「本基本合意」といいます。）を締結し、協議を開始することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本基本合意の背景及び概要

当社及び NC 社は、宮城県仙台市青葉区芋沢字権現森山に所在する販売用不動産を活用し、総受電容量 200MW 規模の AI データセンターの開発を行う方針に基づいた取り組みに着手しております。

本プロジェクトの推進にあたり、当社は、データセンター等の大規模不動産開発及びプロジェクトファイナンスに関する豊富な知見・実績を有する本件相手方との協業について検討を進めてまいりました。

このたび、本プロジェクトの開発に必要となる資金調達その他の協業について、本件相手方より、メザニン融資、SPC への共同出資などを含む融資等意向表明書を受領承諾し、本プロジェクトに関する資金調達その他の協業に関する協議開始について基本合意に至ったものです。なお、本件相手方による融資、出資その他の資金提供については、事業計画の精査、デューデリジェンス、関係行政機関及び電力事業者等との協議、必要な許認可の取得、プロジェクトの事業性の確認、最終的な投資・融資審査その他の条件の充足を前提とするものであります。

2. 本基本合意の相手方の概要

相手方の名称については、相手方との秘密保持義務その他の事情を踏まえ、現時点では非開示といたします。

なお、本件相手方は、米国カリフォルニア州に本社を置き、クレジット、エクイティ、リアルアセット等を主とするオルタナティブ投資を行う投資運用会社が運用するファンドであり、本プロジェクトに必要な資金調達等の金融面での支援に加え、大規模不動産開発に関する豊富な知見・経験を有しています。

3. 今後の見通し

本基本合意は、本プロジェクトに関する今後の協議を開始することを目的とするものであり、融資、出資その他の資金調達を具体的に確定するものではなく、法的拘束力を有するものではありませんが、今後、相手方との間で本プロジェクトに関する具体的な条件に関する協議の結果、個別契約の締結など、開示すべき事項が生じた場合には、その都度速やかにお知らせいたします。

また、本基本合意の締結による当社連結業績への影響は、軽微であると見込んでおります。来期以降、本プロジェクトの具体化に伴い、当社連結業績に重要な影響を与えることが明らかになった場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

<過去の開示状況>

- ・2026年9月9日、「（開示事項の経過）宮城県仙台市青葉区の販売用不動産におけるAIデータセンター開発の方針決定に関するお知らせ」
- ・2024年7月3日、「当社連結子会社による宮城県仙台市青葉区の販売用不動産の取得及び当該販売用不動産の市街化調整区域編入予定に関するお知らせ」